

# 記載例

第3号様式（第6条関係）

## 綾瀬市農地利用最適化推進委員応募申込書

令和8年1月30日提出

私は、農地利用最適化推進委員として下記のとおり応募します。

### 1 応募者

|                        |  |                            |                       |        |
|------------------------|--|----------------------------|-----------------------|--------|
| ふりがな                   | あやせ たろう  | 性別                         | 男・女                   |        |
| 氏名                     | 綾瀬 太郎  | 印                          | 生年月日 昭和XX年XX月XX日(55歳) |        |
| 住所                     | 〒252-1123<br>綾瀬市早川○○○番地                                    | 電話番号                       | 0467-77-XXXX          |        |
| 職業                     | 農業   | 勤務先                        | 無し                    |        |
| 農業経営の有無                | 有  | 無                          | ※ある場合、以下に記入してください     |        |
| 農業経営の状況                | 経営耕作地及び面積  | 農業従事者数                     | 年間延べ従事日数              | 年間農業所得 |
|                        | 耕作地 ( 綾瀬市 )  | 男 1人                       | 300/1 日/人             | 500万円  |
|                        | 田 0 m <sup>2</sup>   | 女 1人                       | 240/1 日/人             |        |
|                        | 畑 4,955 m <sup>2</sup>                                     | 主な作目及び販路等 (該当に○)           |                       |        |
|                        | 樹園地 0 m <sup>2</sup>                                       | 水稻・麦作・露地野菜 施設野菜 果樹・花卉・温室花卉 |                       |        |
| 計 4,955 m <sup>2</sup> | その他 ( ) ・販路 ( JA 共同販売 )                                    |                            |                       |        |
| 担当を希望する地域              | 第1地区 (落合・中村・上深谷・蓼川・大上・寺尾)<br>第2地区 (小園・早川)<br>第3地区 (吉岡・上土棚) |                            |                       |        |
| 認定農業者該当の有無             | 有・無  | 農業委員の応募                    | 有・無                   |        |

### 2 応募の理由

※自身の経歴と応募に至った経緯、綾瀬の農業に対する考え方などを記載してください。

|   |
|---|
| (例-1)   |
| 人・農地プランの農業政策が重要視されている。ところが近年特に農業離れが多く、荒廃地、遊休農地は増加の傾向が加速されている。そんな中少しでも荒廃地、遊休農地を無くし田園環境と、農地の保全を大切に考え応募しました。 |
| (例-2)   |
| 中立な立場として、綾瀬市の基幹産業である農業の活性化・発展に貢献したく応募しました。  |

記載しきれない場合裏面を使用してください。

## 2 応募の理由（続き）

（例－3）

私は今まで農業の経験もあり、また、地域の状況も把握しており、その経験を活かして綾瀬市の農業振興の活性化・発展に貢献できればとの思いがあることから、農地利用最適化推進委員に応募しました。

（例－4）

長年農業に携わってきましたが、近年の農業の担い手の高齢化、担い手不足を日々感じています。

こうした流れを少しでも食い止め、農業への新規参入の促進や、農地の保全に少しでも貢献できればと考え応募しました。